

☆地域包括ケアふじえだプロジェクト☆

令和8年2月25日 VOL. 207

藤枝から
全国へ発信！

認知症 希望のリレーフォーラム in 藤枝

令和8年2月20日、生涯学習センターを会場に、厚生労働省主催、本市共催による「認知症 希望のリレーフォーラム in 藤枝」を開催しました。当日は、会場120名、オンライン320名が参加しました。

本フォーラムにより、認知症になってからも、前向きに生きている本人自身の姿と声を通じて、“認知症になってからもやりたいこと・できることがあり、希望を持って自分らしく暮らし続けることができる”という「希望ある認知症観」を、参加者が具体的に理解を深める機会となりました。

[第1部] 本人・活動パートナー 座談会



長谷部 保さん (本市在住)

毎朝、子どもの登校の旗振りをしていいる。子どもたちの元気な“おはよう！”の声で、1日が始まり、元気をもらっている。積極的に『参画』することが大切。自分で計画し、実行、次に生かす！大切なことは手帳にメモして、振り返るようにしている。メモは最高の手段。こうして、自分の思いを伝えられる機会があり嬉しい。



柿下秋男さん (東京都在住)

川根生まれ、藤枝東高出身。父親が山に行くのが好きだった。(趣味の絵)描こうかなという気持ちになったら描く。これから先も楽しく、自分らしく皆さんと共にまたやっていきたい。人と出会い、お話することでだんだん見えることがある。仲間を大事にしていきたい。



鈴木貴美江さん(京都府在住)

86歳、診断を受けて11年。介護保険も卒業。先生から進行しないのは、色々な活動をしているからと言われた。コーヒーを淹れるのが得意。私は認知症になってからのの方が元気になった。活動に参加して、元気をいただき、喜んでいただき、人のお世話になるのではなく、お世話したい気持ちになった。



[第2部] 本人・活動パートナーによるリレートーク！ 司会：長谷部 保さん

なかなか、自分の口から出すことが難しい。私も最初の頃は、自分から言い出せず苦労した。

認知症自体が自分でもよくわからない。隣近所に言いづらいんですね。

お茶だけは昔から楽しんでやっております。是非またお茶を点てさせてください。

好きなことができるって良いよね。披露する場があると良いよね。

畑仕事や草とりが好き。楽しい！

片山美さ子さん(藤枝市)

後藤光子さん(藤枝市)
会場でお抹茶を点ておもてなし

片山さんの希望は、今の当たり前の暮らし(一人暮らし)を続けること。皆さんの力を借り、サポートしていきたい。

所作が美しく、本当にスムーズに点てられていて感動しました。

河村朋幸さん(島田市)

仲間と一緒に。畑も自分も耕して。

嵐口弘敏さん
(片山さんのケアマネジャー)

増田伊津雄さん
(光子さんが暮らすグループホーム職員)

【参加者の声】・言葉が出なくても、一人一人が発信している。一人一人の個性と力がすごい。・これまでの認知症の考え方を変えていくことが、自分らしく暮らすための大事な一歩だと思った。・認知症になってからもこういう社会になってくれたらこれからは安心。・その人の力が発揮できる環境を整えることが非常に重要だと思った。

